

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-530870(P2004-530870A)

【公表日】平成 16 年 10 月 7 日 (2004.10.7)

【年通号数】公開・登録公報 2004-039

【出願番号】特願 2002-572429(P2002-572429)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 R 1/067

G 0 1 R 31/28

【F I】

G 0 1 R 1/067 C

G 0 1 R 31/28 K

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 10 日 (2004.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

接地スプリングブローブ(58)を信号ブローブコネクタ(60)の接地シールド(64)に電氣的に接続する接地装置であって、

信号ブローブコネクタ(60)の接地シールド(64)と電氣的に接触し、非線形穴(80、80'、80"、82、82'、82")が内部を貫通する、導電性の接地要素(52、56)と、

該接地要素(52、56)の該非線形穴(80、80'、80"、82、82'、82")に挿入される直線状の導電性の接地スプリングブローブ(58)であり、該接地要素(52、56)と電氣的に接触し、該非線形穴(80、80'、80"、82、82'、82")内で弾力的に変形されることにより、該接地スプリングブローブ(58)を該非線形穴(80、80'、80"、82、82'、82")内に保持するために十分な、該接地要素(52、56)と該接地スプリングブローブ(58)との間のスプリング力をもたらし、接地スプリングブローブ(58)と、を具備する接地装置。

【請求項 2】

複数の接地要素(52、56)をさらに具備し、該複数の接地要素(52、56)の各々が、関連する接地ブローブ(58)を信号ブローブコネクタ(60)の関連する接地シールド(64)と電氣的に接続し、該接地要素(52、56)の各々が、その関連する接地ブローブ(58)を弾力的に変形することにより、該接地要素(52、56)と該関連する接地ブローブ(58)との間のスプリング力を維持する請求項 1 記載の接地装置。

【請求項 3】

第 2 接地スプリングブローブ(58)をさらに具備し、該第 2 接地スプリングブローブ(58)が、前記接地要素(52、56)によって弾力的に変形されることにより、該接地要素(52、56)と該第 2 接地スプリングブローブ(58)との間のスプリング力を維持する請求項 1 記載の接地装置。

【請求項 4】

ハウジングにスプリングブローブ(58)を保持する方法であって、

該ハウジング内に、導電性の接地要素（５２、５６）を提供する工程と、
該接地要素（５２、５６）が、内部に延在する非線形穴（８０、８０'、８０"、８２、
８２'、８２"）を有する工程と、
スプリングプローブ（５８）を該非線形穴（８０、８０'、８０"、８２、８２'、８
２"）に挿入し、該スプリングプローブ（５８）が、該接地要素（５２、５６）の該非線
形穴（８０、８０'、８０"、８２、８２'、８２"）によって弾力的に変形されること
により、該接地要素（５２、５６）と該スプリングプローブ（５８）との間のスプリング
力を維持するものである、工程と、
を含む方法。